

ゼロトラストの中でネットワークセキュリティを担当する

# マイクロソフトの SASE に対する考え方

組織の環境とインターネットとの境界を多様な技術を組み合わせて守る、SASE の考え方に関心が高まっています。

SASE の要素技術と Microsoft の SASE に対する考え方、  
各種 Microsoft ソリューションとの対応関係について、紹介します。

## SASE とは？

SASE (Secure Access Service Edge) とは、一般的に米ガートナーが 2019 年に提唱した、ネットワークとセキュリティを統合した総合的なセキュリティを実現するためのサービス群を指します。主にテレワーク需要の急増や、クラウドサービスの活用範囲の拡大によって、近年重要性が高まっています。

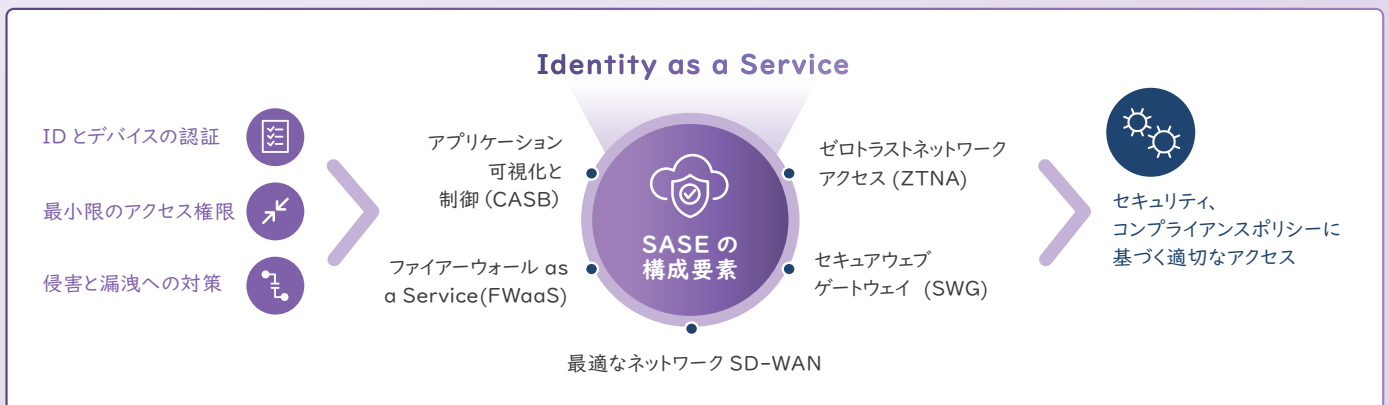


SASE はクラウドベースのアーキテクチャで、ネットワークとセキュリティサービスを、クラウドのサービスモデルに統合します。

SASE アーキテクチャは、ゼロトラストの原則を遵守しながら、一連の機能 / 製品を通じて実現されます。

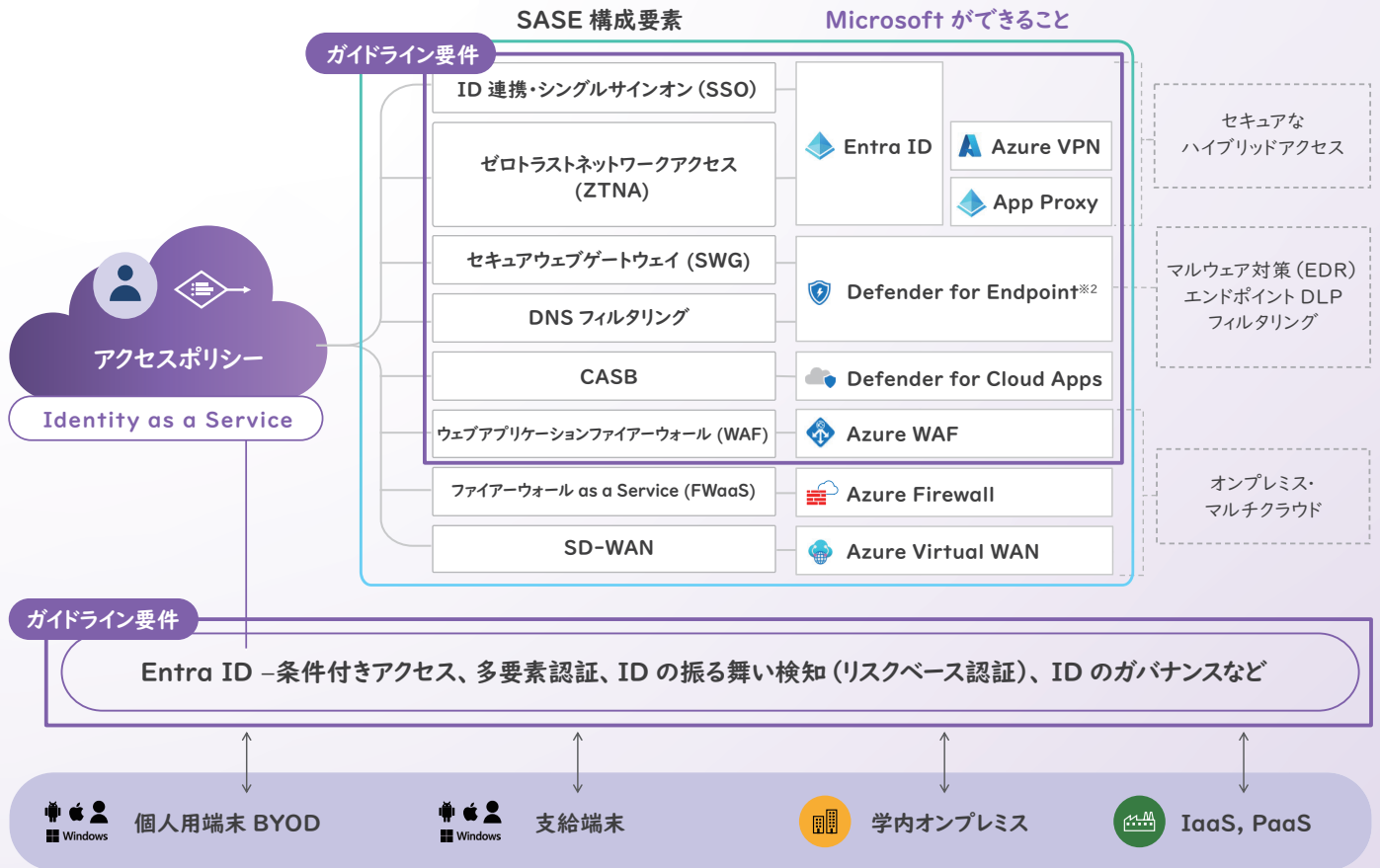
SASE の機能は、市場で進化しています。組織の目標を達成するために、マイクロソフトとパートナーのソリューションによって SASE を実現させます。

SASE はゼロトラストの原則を採用しています。SASE は、すべての通信を信頼できないものとして常にアクセスを精査し適切に認証する考え方である、ゼロトラストセキュリティの考え方を元にしており、それを実現するための一部として捉えることができます。アクセスを明示的に検証し、特権アクセスを最小限に限定し、アクセス侵害を想定した上で、SASE による各要素技術を元に、ポリシーに基づいた適切な制御が、ユーザーの安全なアクセスを保証します。



# SASE と Microsoft のサービス群との対応関係とは？

SASE を構成するの要素技術には、さまざまな考え方がありますが、ユーザーに快適な体験を提供するという点と、強固なセキュリティを担保するという考え方に基づいて、以下のような要素が考えられます。Microsoft 365 A5 の機能や、Microsoft Azure の機能には、これらの要素技術が広範囲に含まれています。また、文科省から発信されている、情報セキュリティポリシーガイドライン<sup>※1</sup> で取り上げられているような技術要素にも、以下のような範囲でカバーが可能です。



※1. 教育情報セキュリティポリシーガイドライン (令和 6 年 1 月版) のシステム構成例を元に作成

※2. Microsoft Defender for Endpoint (MDE) は SWG 製品には分類されませんが、インターネットへのゲートウェイとしての多くのユースケースに対応します。これは、パートナーと連携して完全な SWG 機能を提供します

## 次世代の教育 ICT 環境に求められるゼロトラストの考え方とは？

1 人 1 台の端末を有効活用し質の高い教育を実現するため、文科省セキュリティガイドラインで触れられているゼロトラストセキュリティの考え方と、それがもたらす教育効果について、詳しく紹介しています。

### 教員の働きやすい環境を整える

教員が働きやすい環境を整えることで、業務負担を軽減し、子どもたちと向き合う時間を創出します。

- 教員が安心・安全に使える ICT 基盤、サクサク動くパソコン
- 転記・集計などの事務作業の自動化
- 働く場所や時間を選べる環境で、仕事の効率を上げる

### より深い学びの実現

ICT の特性を生かし、より深い学び合いや探究学習を実現することで多様な子どもたちの可能性を広げます。

- 時間や場所の制約を超える
- 意見を共有しあう手段が増える
- 様々な履歴を蓄積し、振り返りできる



ゼロトラストセキュリティについて詳しくはこちら ▼



### 本リーフレットについてのお問い合わせ

本リーフレットに記載された情報は制作当時 (2024 年 5 月) のものであり、閲覧される時点では、変更されている可能性があることをご確認ください。本リーフレットは情報提供のみを目的としています。Microsoft は、明示的または暗示的を問わず、本書にいかなる保証も与えるものではありません。

製品に関するお問い合わせは次のインフォメーションをご利用ください。

■インターネット ホームページ <https://www.microsoft.com/ja-jp/>

■マイクロソフト カスタマー インフォメーションセンター 0120-41-6755 (9:00 ~ 17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除く) ※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

\*記載されている、会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。

\*製品の仕様は、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。



日本マイクロソフト株式会社

〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー